

新型コロナウイルス感染症に対する影響調査 結果報告（簡易版）

2020年7月
一般社団法人日本鑄造協会

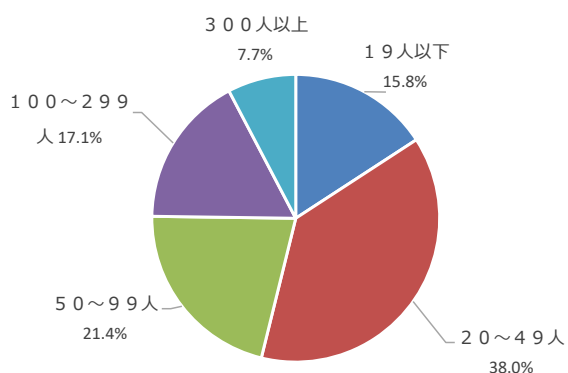
1. アンケート調査実施の概要

- 実施期間：2020年6月16日～7月2日
- 対象企業：（一社）日本鑄造協会 会員企業
鑄造メーカー（鑄鉄・非鉄 他）
- 回答企業数：234社

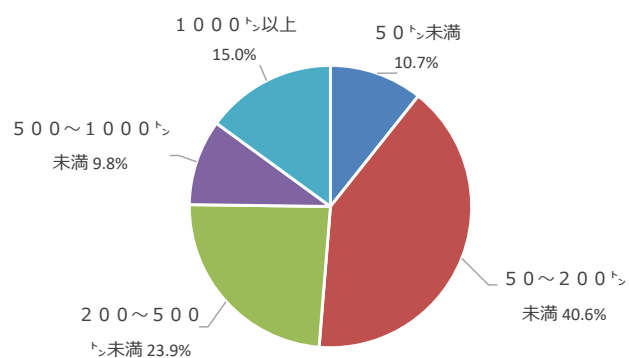
2. アンケート調査の結果

1. 企業概要（従業員数・生産量・生産品目・造型法）

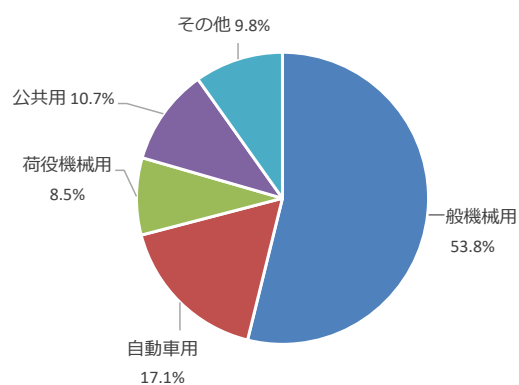
1.1 従業員規模（n=234）



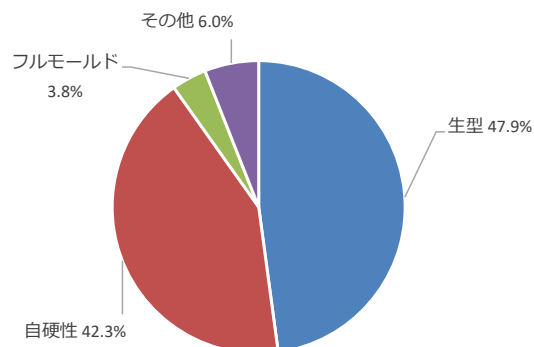
1.2 月間生産トン数（n=234）



1.3 主要生産品目（n=234）



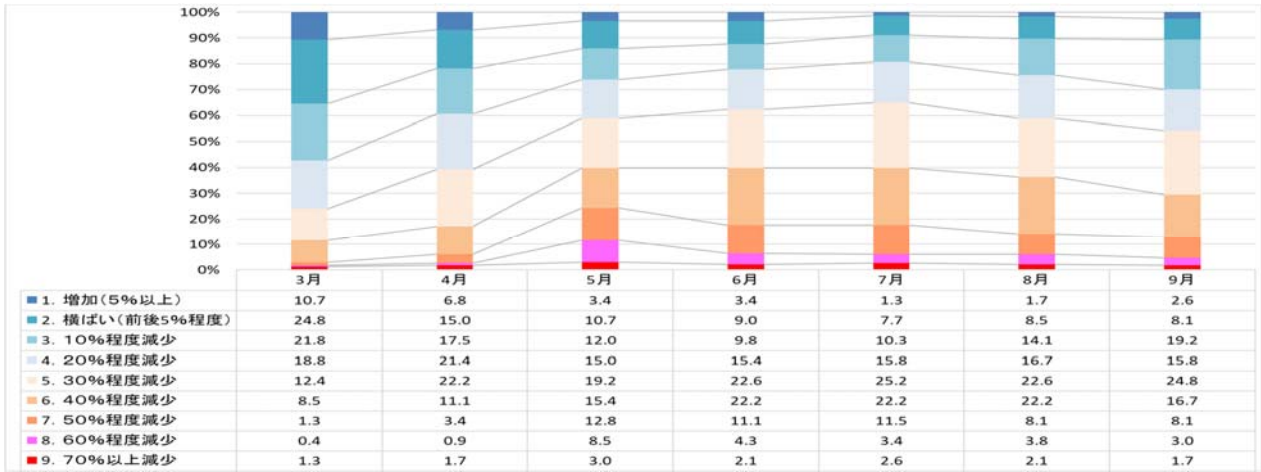
1.4 主要造型法（n=234）



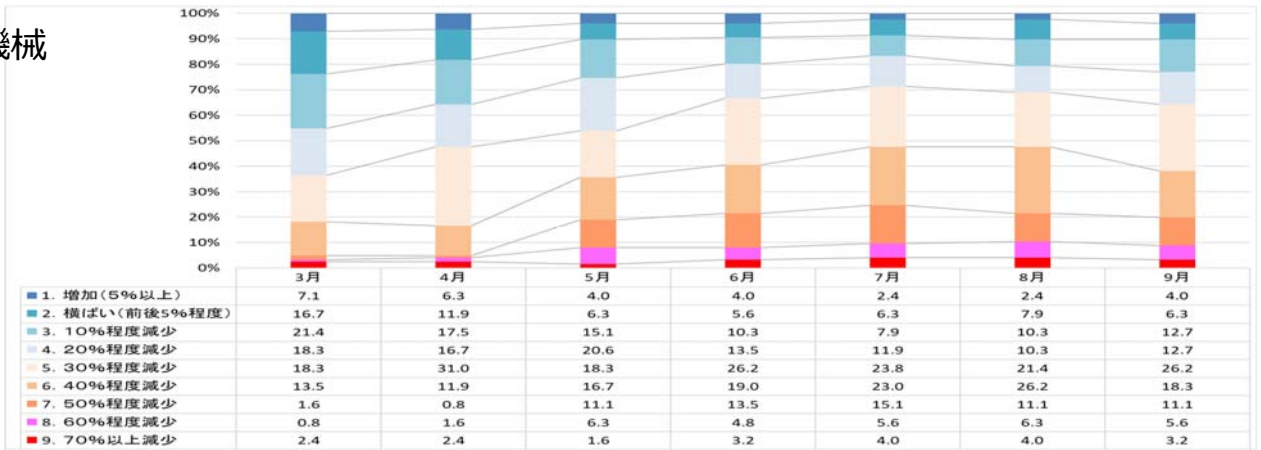
2-①. 需要動向・見通し（全体・一般機械）

3～5月は実績、6月は推計、7～9月は見通し予測

2.1 全体
(n=234)



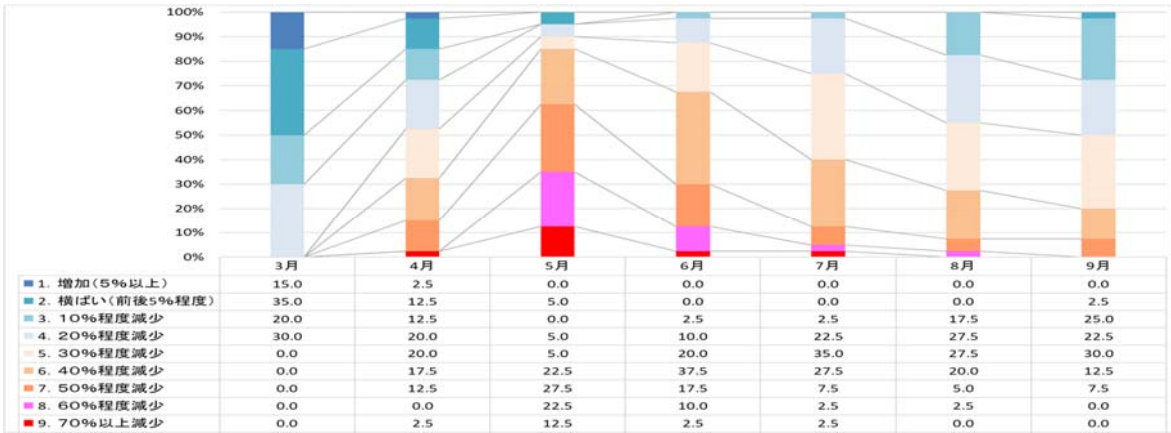
2.2 一般機械
(n=126)



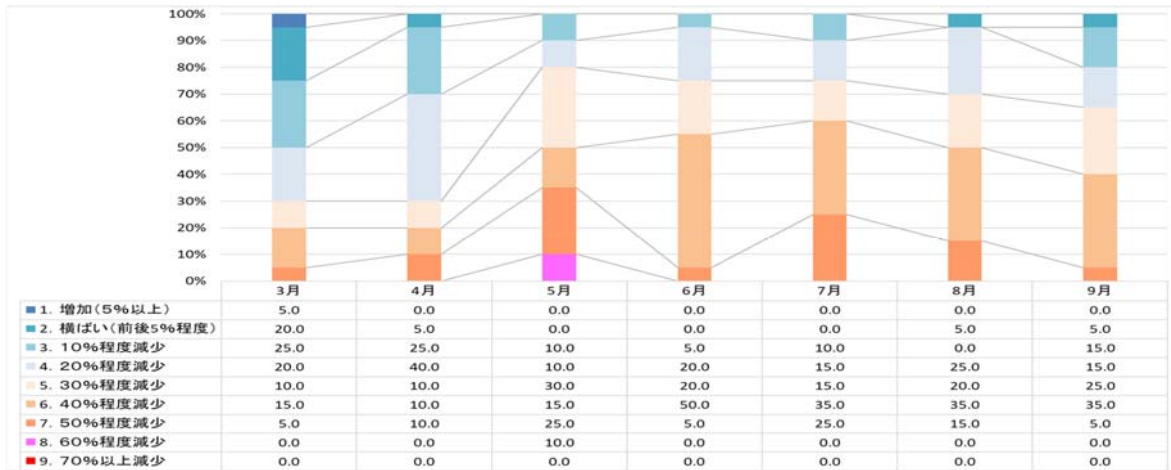
2-②. 需要動向・見通し（自動車・荷役機械）

3～5月は実績、6月は推計、7～9月は見通し予測

2.3 自動車
(n=40)



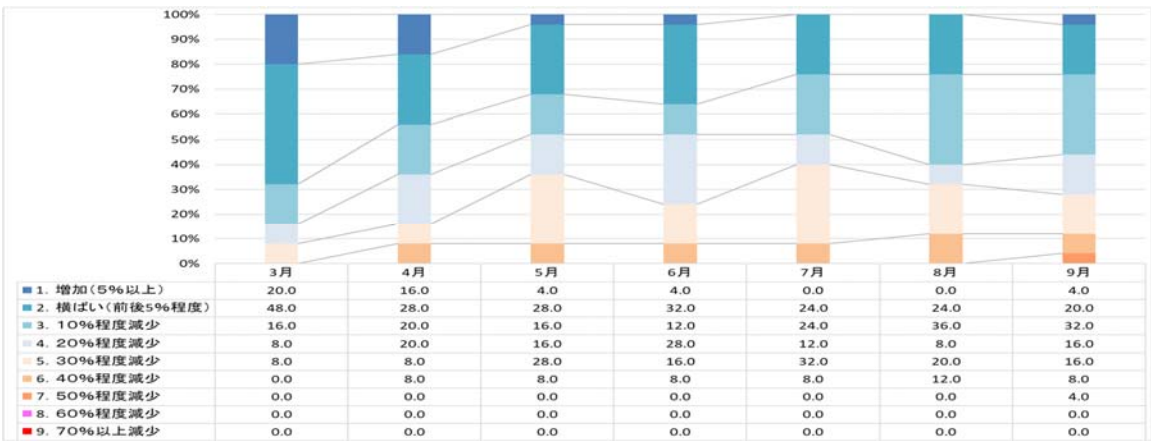
2.4 荷役機械
(n=20)



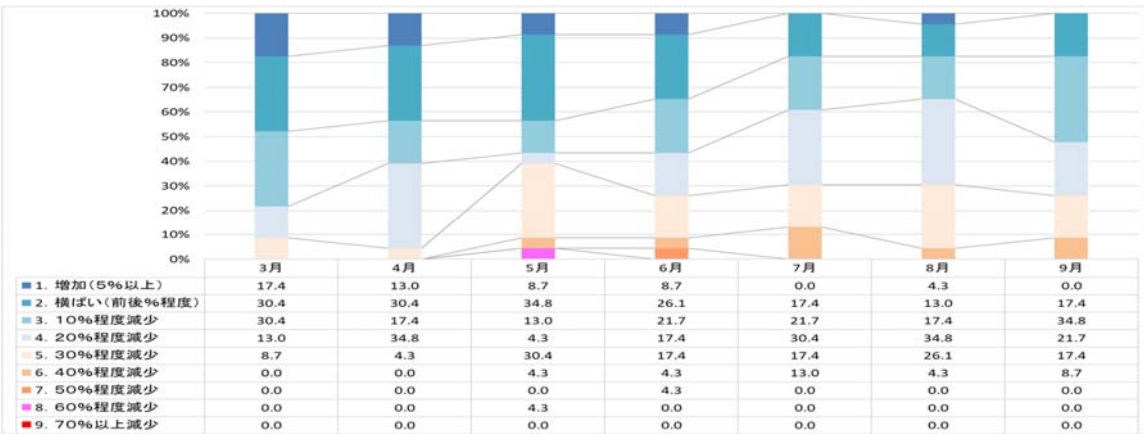
2-③. 需要動向・見通し（公共・その他）

3～5月は実績、6月は推計、7～9月は見通し予測

2.5 公共
(n=25)

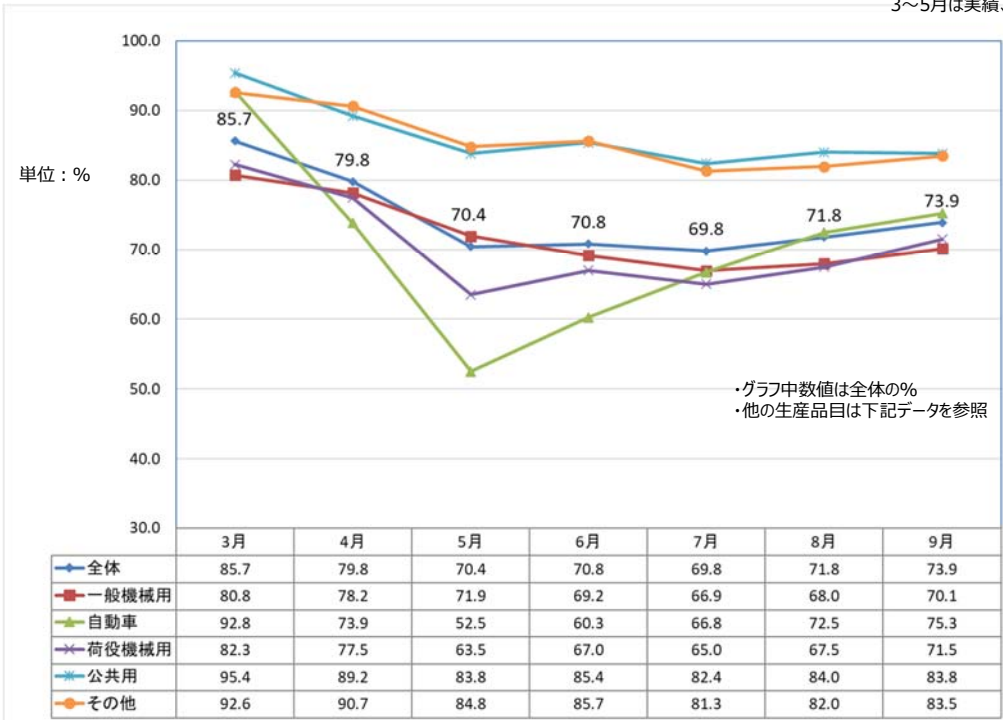


2.6 その他
(n=23)



2-④. 需要動向・見通し【総括】（全体・生産品目別別推移）

3～5月は実績、6月は推計、7～9月は見通し予測

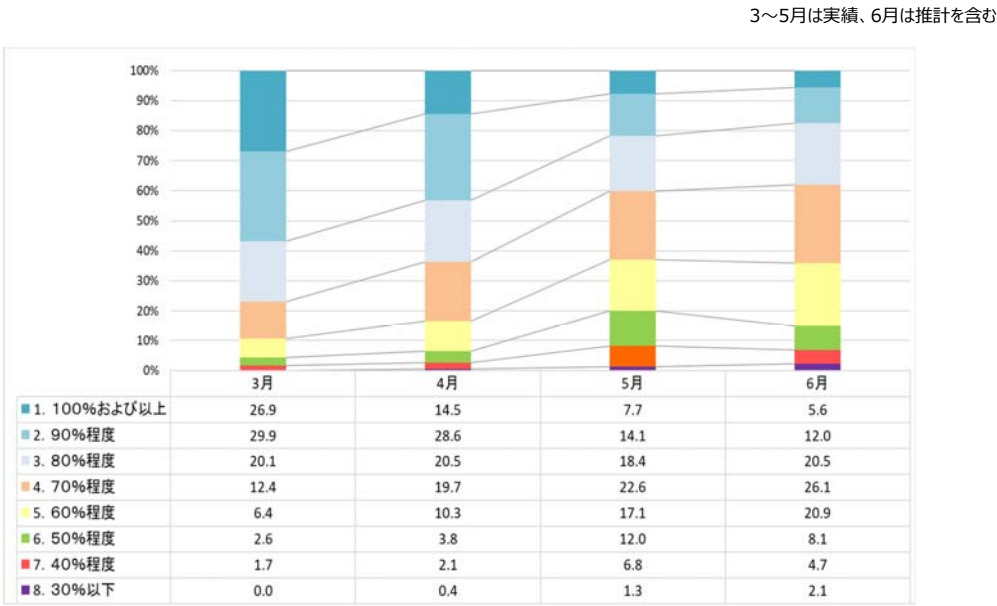


・グラフ中数値は全体の%
・他の生産品目は下記データを参照

【対前年比の需要動向・見通しの回答（1.⇒105%～9.⇒30%）から算出】

- 3月時点の対前年同月比は、全ての業種が80%以上で、一般機械用の80.8%が最低、公共用が95.4%と最も高く、続いて自動車用が92.8%であった。
- 自動車用は、3月92.8%、4月73.9%、5月52.5%と大幅に落ち込み（全業種・全月の）最低となり、6月60.3%、7月66.8%、8月72.5%、9月75.3%と回復の見込み。
- 一般機械は、3月80.8%、4月78.2%、5月71.9%、6月69.2%、7月の66.9%と下降し、8月9月は微増傾向の予測であった。全体でも一般機械同様7月が最低となり、自動車より下落幅は小さいが、2ヵ月遅れて底となる見込み。
- 公共、その他は4月から9月まで下降傾向であるが、最低の値でもその他の7月81.3%にとどまり、全ての数値が80%以上であった。

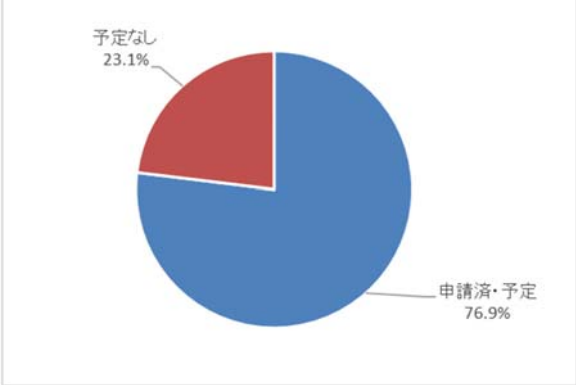
3. 操業率（稼働率）（n=234）



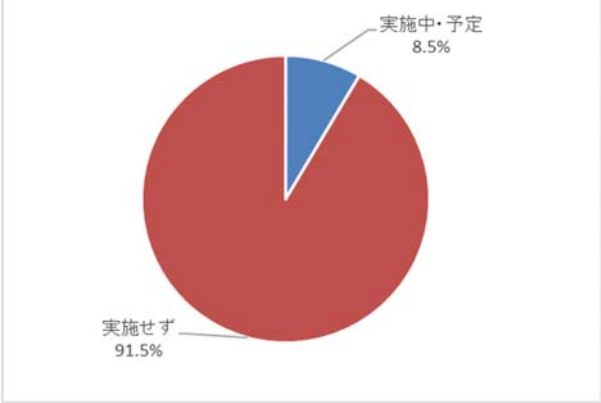
※稼働率は各社の過去の実績から能力に応じた稼働状況とし、算出基準は「定時間休出無の稼働の能力トン数を分母に現在の生産トン数を分子とした率

4. 雇用調整助成金（申請状況・利用日数）

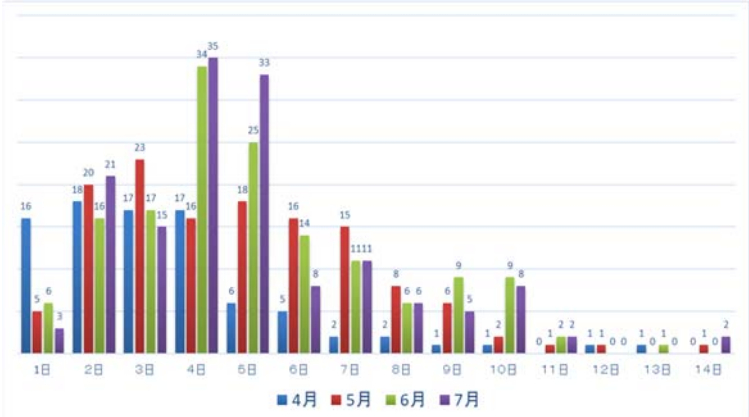
4.1 雇用調整助成金の申請・利用状況（n = 234）



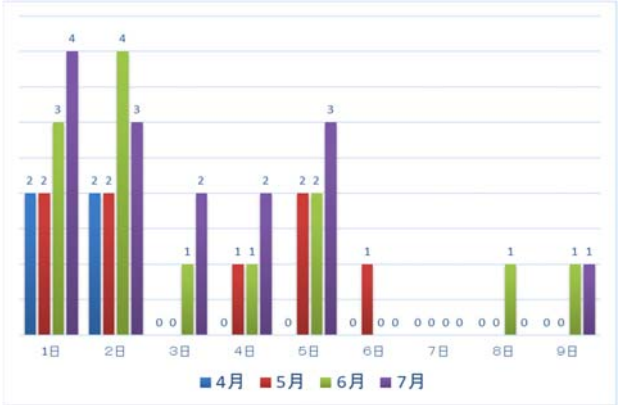
4.2 教育訓練の実施状況（n = 234）



4.3 雇用調整助成金 利用・申請日数別社数（n = 179）

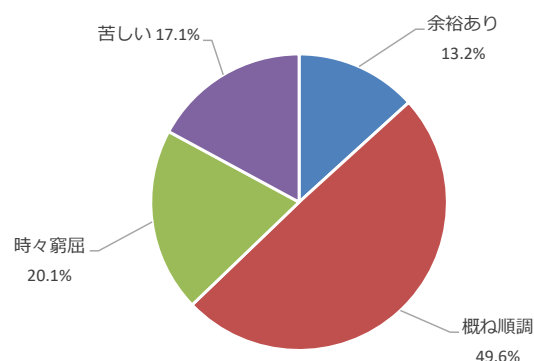


4.4 教育訓練実施日数別社数（n = 20）

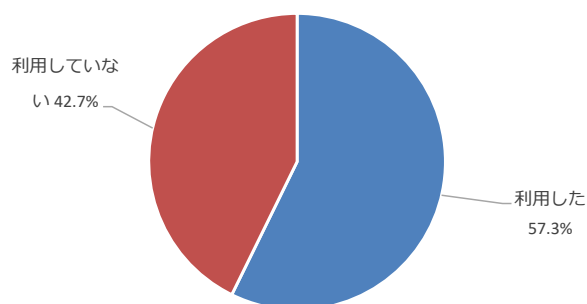


5-①. 資金繰り（資金繰り状況、融資の利用状況）

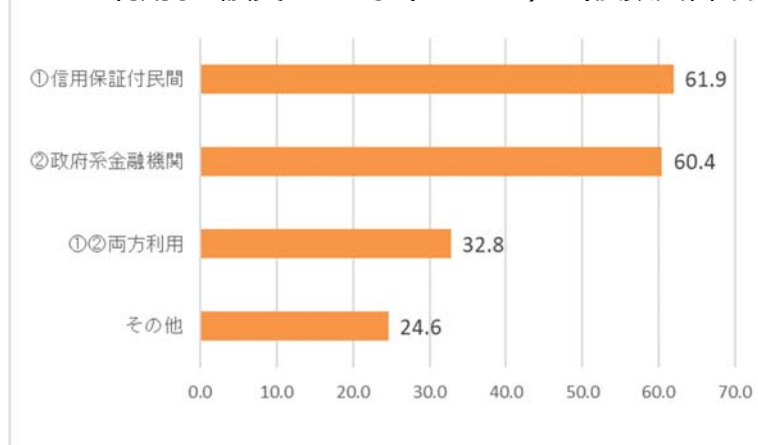
5.1 資金繰りの直近の状況（n=234）



5.2 融資の利用状況（n=234）



5.3 利用した融資について（n=134）（複数回答あり）

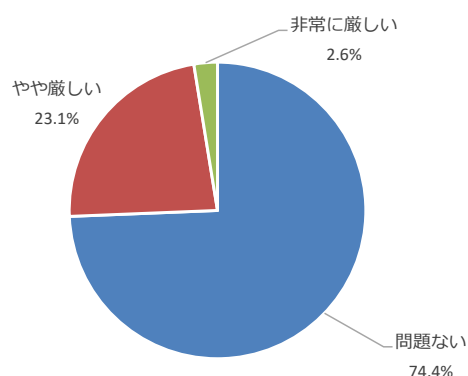


①政府支援【信用保証付き融資】
「セーフティネット保証4号・5号」「危機関連保証」等
②政府支援 セーフティネット貸付「新型コロナウイルス感染症
特別貸付」「危機対応融資」等

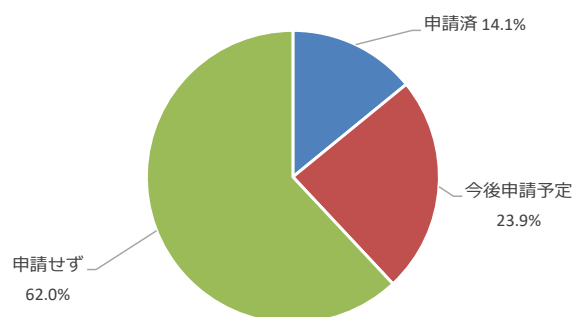
10

6. 原材料・副資材（供給状況）、7. 持続化給付金、8. 取引交渉

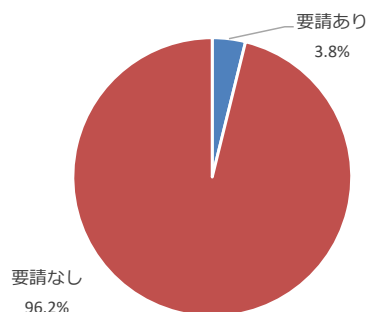
6. 主要原材料の（スクラップ他）の供給状況について（n=234）



7. 持続化給付金の申請状況（n=234）



8.1 不適切な取引の要請（n=234）



11